

評価項目	評価基準	仕様書 該当部分	評価	傾斜	得点	
1 基本的な考 え方、方針	(1) 本業務の趣旨を十分に理解し、困難を抱える青少年の状況や課題を踏まえた内容となっているか。	仕-2	5	×2	10	10/10
2 法人の運営 体制及び事 業実績	(1) 法人として、本業務を実施するための十分な組織力を有するとともに、特に以下の観点について適切な管理運営体制がとられているか。 ・ 職員の労働環境 ・ 職員の資質向上 ・ 個人情報の保護	仕-6(2)(7)、8	5	×3	15	25/25
	(2) 本業務と類似する青少年を対象とした支援（例：居場所の提供、相談対応、アウトリーチ支援、就学・就労支援等）の実績を有しているか。	仕-6(2)	5	×2	10	
3 提案内容	(1) 本業務の安定的な実施に必要な人員体制が確保されているか。また、本業務の遂行に資する資格、経験、知見等を有する職員が配置されているか。	仕-6(2)	5	×2	10	55/55
	(2) 本業務を安定的かつ効果的に行うことのできる拠点の確保が見込まれているか。	仕-6(1)	5	×2	10	
	(3) 本業務の目的の達成のため、十分な効果を期待できる内容となっているか。	仕-6(5)	5	×4	20	
	(4) 青少年の支援に携わる関係機関、支援団体等との連携が十分に図られる内容となっているか。	仕-6(5)	5	×2	10	
	(5) 提案内容に独自性や先進性、特筆すべき点があるか。	仕-6(5)	5	×1	5	
4 見積価格の 妥当性	(1) 業務内容と見積金額に整合性、経済性が認められ、その額は合理的かつ妥当なものか。 ※見積価格提案書により評価するため、提案書には記載不要。	—	5	×2	10	10/10
					100	0

第二優先項目

第一優先項目